

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構
宇宙科学研究所 教育職 公募
「募集要項」

1.	役職	准教授
2.	人数	1 名
3.	配属予定部署	宇宙科学研究所 太陽系科学研究系
4.	就業場所	JAXA 相模原キャンパス（神奈川県相模原市中央区由野台 3-1-1） ＜ 変更の範囲:人事異動、組織改編等により業務の実施場所が変わる場合に機構が定める場所、機構規則に基づきテレワークを行う場合はその場所 ＞
5.	採用予定日	2027 年 1 月 1 日以降なるべく早い時期
6.	契約期間	期間の定めなし
7.	試用期間	採用された日から 6 月間
8.	職務内容	太陽系科学にかかわる研究・開発および大学院教育
9.	職務内容（詳細）及び求める人物像	宇宙科学研究所では、月・火星をはじめとする重力天体への着陸探査を将来の太陽系探査科学の重要な柱の一つとして位置づけ、宇宙理学と宇宙工学の融合、ならびに大学共同利用の一層の充実を通じて、その推進を図っています。近年の国際的な探査動向においては、着陸後に実施されるその場探査が、天体内部構造や力学特性を理解するための中核的手法として重視されるようになっており、月・火星探査では単点観測にとどまらない物理探査ネットワークの構築を見据えた構想も進められています。 今回募集する准教授には、将来の重力天体着陸探査を見据え、分光・化学組成・磁場・地震観測等のその場探査に関する観測装置開発研究を中核的に担い、理学・工学・ミッション検討を横断して研究開発を推進できる人材としての役割を期待します。特に、MMX の次のミッションとして期待されている段階的な火星着陸探査計画をはじめとする将来計画を視野に入れ、観測要求の整理から装置設計、地上実証、ミッション提案段階に至るまで、その場探査の研究開発を一貫して推進するとともに、所内外の研究者、大学、企業と連携し、我が国における本分野の中核的研究開発体制の構築に貢献していただきます。 また、当研究所の大学共同利用機関としての役割を理解し、大学等の研究者と協調して研究を遂行するとともに、大学院学生の教育・指導にも積極的に取り組んでいただける方を求めます。

		今回公募する准教授の職務内容は以下の通りです。 ● 重力天体着陸探査に向けたその場探査観測装置の研究開発 ● 将来探査ミッションにおけるその場探査の観測要求検討および装置提案 ● 研究所内外の理学・工学研究者、大学、企業との連携による研究推進 ● 大学院学生への教育への協力 ● JAXA 内の研究開発活動・プロジェクトへの参画 このような業務に鑑み、今回募集する准教授は、少なくとも次の条件を満たすものとします。 ● 惑星地質学、宇宙・地球化学、地震学、惑星物理学の分野のその場探査に関連する十分な研究実績を有すること、あるいは当該分野のその場探査を理学的または工学的に進展させる技術開発実績を有すること ● 観測装置開発を通じて太陽系探査科学を推進する意欲を有すること ● 自身の有する高い専門性を活かして学際的に活躍する意欲を有すること ● 大学院学生への教育・指導を実施できる能力を有すること < 変更の範囲 : 機構が定める業務の範囲 >
10.	待遇	(1) 給与 能力・経験を考慮の上、機構の規定により決定。 (2) 勤務時間 ・勤務は、原則として、専門業務型裁量労働制を適用する。 ・勤務時間は、始業午前 9 時 30 分～終業午後 5 時 45 分を基本とする。休憩時間は、1 日の労働時間が 6 時間を超える場合は 45 分、8 時間を超える場合は 1 時間とする。なお、裁量労働制適用者は、上記に関わらず、1 日のみなし勤務時間を 7 時間 45 分とする。 ・業務の都合により所定労働時間外勤務を命じることがある。 (3) 休日 完全週休 2 日制（日曜日、土曜日）、祝祭日、年末年始（12/29～1/3）、その他機構が必要と認めた場合に定める日等 (4) 休暇

		年次有給休暇、特別休暇（分べん、忌引、結婚、ワークライフバランス（WLB）等）、子の看護休暇、介護休業、育児休業等 (5) 定年 65 歳定年制 (6) 保有・借上宿舍の貸与 業務の必要性、個別の事情及び空席状況により独身用または世帯用を用意（ただし、同一の宿舍に継続して入居できる期間は 7 年を限度とする）、又は機構の規定により住居手当を支給。 (7) 社会保険 各種社会保険完備（健康保険、厚生年金保険等）
11.	研究費	毎年度の予算状況に応じて決定される。(FY2025 実績 教授 80 万円, 准教授 80 万円, 助教 40 万円)
12.	応募資格	博士号を有すること。
13.	提出書類	(1) 履歴書 (2) 研究歴およびその概要 (3) 論文リスト（DOI を記載のこと） (4) 外部資金獲得実績（外部資金の種別、金額、研究代表/分担を明記すること） (5) 今後の研究計画（プロジェクトへの貢献と教育活動についての抱負を含む） (6) セクハラ・性暴力等を含む過去の刑事罰、行政処分及び懲戒処分等にかかる申告（様式任意、(1) への記載でも可。該当の有無及び該当有の場合はその内容） (7) 本人について意見を述べることができる方 2 名の氏名と所属、連絡先（電話番号、電子メールアドレス） (8) 主要論文の別刷り 5 編以内（査読付き学会誌に掲載されたものに限る）
14.	提出方法	【アップロード先】 https://isas-appli-form.jaxa.jp/forms1/1782954935 ・ 提出書類はすべて PDF 形式で提出すること。 ・ 提出書類 (2) ～ (6) は一つの PDF にまとめること。 ・ 郵送または持参での提出は、原則として受理できません。
15.	応募締切	2026 年 9 月 8 日正午（日本時間） 必着 ※Web 入力および全ての必要書類提出についての締切です。
16.	選考方法	選考は、宇宙科学運営協議会※にて行います。まず書類選考を実施し、書類選考を通過した方に面接をお願いする予定です。ただし、変更となる場合があります。

		※ https://www.isas.jaxa.jp/about/organization/committee.html
17.	問い合わせ先	宇宙航空研究開発機構宇宙科学研究所 太陽系科学研究系研究主幹 齋藤義文 教授 Email: saito.yoshifumi[at]jaxa.jp ただし、「14. 提出方法」に関しては下記へお問い合わせください。 科学推進部人事担当 E-mail: ISAS-JINJI[at]ml.jaxa.jp ※メールアドレスの[at]は@に置き換えてください。
18.	募集者名称	宇宙航空研究開発機構（JAXA）
19.	その他	・提供された個人情報については、採用選考以外の目的には利用いたしません。選考終了後は、選考を通過した方の情報を除き、全ての個人情報について責任を持って破棄・消去いたします。 ・外為法に基づく安全保障輸出管理の適正な実施のため、特定類型に関する申告書の提出が必要です。 申告内容に応じ、適正な業務遂行のために必要な兼業範囲の調整等の対応をとることがあります。 ・その他、教育職採用ページ※に記載の事項もございますので、こちらもよくご確認のうえ、ご応募ください。 ※https://www.jaxa.jp/about/employ/educator_j.html